

# やいちのこ

二〇二二年、令和四年が明けて、新たな希望と夢をもって谷一小の三学期がスタートしました。

「私が二学期に頑張ったことは選挙管理委員でした。・・・(人前で話すことが苦手でしたが)選管の仕事をしなから、少しだけ人前に出てみればかしくならなくなりましたし、大きな声でみんなに話せるようになりました。この成長を学校(三学期)でも家でも生かしたいと思えました。・・・三学期は、算数がんばります。いっぱい手をあげたり、大きな声で発言したりすることを得意にして、苦手なことをどんどんなくしていきたいです。」(四年生女子)

「二学期までがんばったことは、苦手なこと挑戦したり友だちと仲良くしたりしたこと。・・・体育では、クラスみんなで野球をやって、勝ち負け関係なく、みんなで楽しめたのが嬉しかったです。・・・三学期は、いよいよ五年生に向けて(四年生)最後の学期です。谷一小のみんなを引っ張っていける副リーダーになるために、いろいろな係や仕事を引き受けたり、そうじをがんばってしたりするなど、下級生の手本をめざしてがんばります。」(四年生男子)

「始業式での児童代表の言葉(決意)です。こうしてどの子も、新たな年に向けて成長したい自身の姿を描いています。そして、そのために自分は何を頑張るのか、どんな力を高めたいのかを目標として掲げます。私たち大人は、どのような方法でその思いを達成し、自身の成長した部分

## 危機を乗り越え、希望の年へ

を自覚させられるだろうかと思いつながら、寄り添う支援をしていきたいと考えます。

残念ながら、そんな新年の出端をくじかれたようなコロナの感染状況です。今回は、以前よりも子供たちへの感染拡大が心配される状態です。近隣地域では学級・学年・学校閉鎖も出てきています。本校としても、市内全小中学校としても、この状況をどうにかくい止めたいと対応しています。

- ①登校時の検温・健康観察(校舎に入る前の確認)
- ②密を避けるための分割授業(教室を分散し、使用する児童数を安全とされる域まで減らす)
- ③授業中の感染防止対策を徹底(三密回避のための授業形態の工夫、マスク着用や換気の徹底、共有用具は使用しない)
- ④少人数での給食(分散喫食、黙食)
- ⑤手洗い・手指消毒の徹底
- ⑥施設清掃・消毒の徹底

当然、学習内容や教科、校庭使用や遊具使用も制限しなければなりません。学校が閉鎖された場合のオンライン授業実施も想定しなければならず、本校の5年生に各家庭での「E-Learning」接続の試行をお願いしているところです。

年度末の大切な時期。子供たちの安全を守りながら、できる限り学習を保障し、保護者負担を軽減するための手立てです。心配は尽きないと思いますが、どうかご理解とご協力をお願いします。不安な点はいつでもご相談ください。



学校教育目標  
「生きる力」を育み、  
未来に生きる児童の育成

1月号  
文責：杉田



日	曜	行事
1	火	授業参観3・5年→中止 6年生合唱指導→延期
3	木	短縮5校時
4	金	授業参観1・6年→中止
7	月	きずなの日②
8	火	授業参観2・4年→中止
10	木	すぎのこ授業参観→中止 3年生出前授業→中止 6年生合唱指導→延期
11	金	建国記念の日
14	月	登校班会議(新登下校班編制)→延期
16	水	児童総会②(オンライン予定) 職員会議
17	木	6年生合唱指導
18	金	スクールカウンセラー来校



## 主な行事予定

日	曜	行事
22	火	身体測定：1・2・3年生
23	水	天皇誕生日
24	木	身体測定：4・5・6年生 150周年記念実行委員会
25	金	6年生に贈る会(参集を避ける内容を検討)
28	月	地区別一斉下校(方法を検討中)

【予定行事の開催変更】(お詫びとお願い)  
現状の新型コロナウイルスの感染状況により、児童への感染拡大を防止するため**予定されていた行事の開催中止・延期を決定**しました。

①各学年の**授業参観**(部会総会→紙面開催, R4年度学年部会役員選定は各学年少人数にて18:00以降実施)

②外部講師による学習

◆**分割少人数授業実施** →2/10までを予定

## 都留リーダーサミット R4. 1. 21(金)

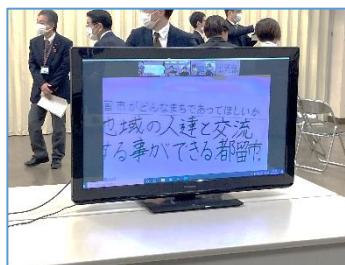
市内11小中学校の児童会・生徒会代表が未来の都留市の姿を思い描き、自分たちにできることは何なのかと熟議を深め、市政に提言しました。

今回は、11校と市役所をオンラインで繋ぎ、途中で3グループに分かれて熟考し対話を深め、最後に全体で共有しました。

今回のテーマは「私たちが考えるセーフコミュニティ」です。都留市は、昨年8月にセーフコミュニティの認証を受けました。安全で安心な都留市を実現するために取り組んでいます。その取組の中に「セーフティスクール」があります。安全



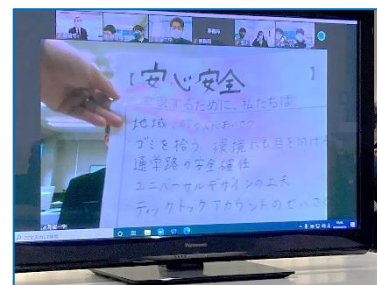
で安心な学校にするために、児童生徒が自分たちで登下校を含め学校生活での危険な場面を調査し、その危険を回避するための手立て(自分たちができること)を見出し



取り組んでいこうとするものです。今回のリーダーサミットでは、「都留市がどんなまちであってほしいか」「都留市を目指したいまちにするために、自分たちにはどんな

な取組ができるのか」の2点について話し合いました。熟議の内容や様子を、堀内市長さんをはじめ上野教育長さん並びに学校教育課など市の関係職員のみなさんにオンラインで参観頂きました。

コロナ禍の現状もあり、人と人の繋がりの大切さを認識している子供たちの思いや持続可能な都留市を目指す取組が次々と出されました。私たち大人はその思いをしっかりと受け止めていかなければと考えました。



## 谷一小の新たな日常～SCENE 02! ～分割授業で安全を! 今を乗り切る!～



コロナの子供たちへの感染拡大が心配されます。感染者数の急増により、山梨県も臨時協力要請が出されました。都留市においても感染の広がりがみられます。市教委や市内全小中学校と協議をすすめ、本校でも「分割授業」で感染拡大をくい止めることといたしました。

教室の容積から安全確保の使用人数を25名までとし、それ以上になる学級を2グループに分割して授業を行っています。対象とする学年は、6年生・5年生・3年生です。各学年のT.T室に加え、児童会室、音楽室、図工室、Englishルームを教室としてセットし、各部屋の児童数を20名以内にして間隔を最大限確保し学習をしています。授業の方法としては、各教室に電子黒板をセットし、担任がオンラインでの授業を進めながら、もう一方のグループに教職員がT2として付き、一斉指導と個別指導を行っています。当然、給食も分散で喫食し、密や接触を避けた配膳方法に加え黙食としています。しばらくの間は、体育も共有用具や接触のない運動、音楽は合唱や器楽演奏以外の学習、理科は教師実験とし、図工・家庭科・生活科などの学習も個別に行える活動のみとなります。

生活においては、引き続きマスクや授業の合間の手洗いと手指消毒、換気の徹底、使用するトイレや水飲み場の分割、休み時間の校庭使用では、遊具やボールの使用ができませんので、間隔を空けての縄跳び運動のみとしています。

児童下校後の施設内消毒を丁寧に行い、校内において感染拡大が発生しないよう、子供たちが「安心な学校」と思えるよう全職員で取り組んでいます。

各ご家庭でも心配は尽きないと思われます。気になる点があれば、いつでも学校へご相談ください。窮屈な生活を強いられたり、右往左往する大人の様子を目の当たりにしたりしている子供たちです。この危機を乗り越え、一日も早く元気いっぴいの生活を取り戻したいと考えます。

